

麴づくりの無人化に成功、  
醸造機械・プラントを製造

# 株式会社 フジワラ テクノアート

岡山県  
岡山市富吉2827-3

1950年(昭和25年)設立  
TEL 086-294-1200

<http://www.fujiwara-jp.com>



代表取締役  
藤原 恵子

職人の経験や勘頼りであった麴づくりの完全無人化に成功。「清酒」「焼酎」「醤油」「味噌」などの醸造食品製造機械・プラントで国内トップシェア。

## 醸造機械のリーディングメーカー

同社は、醤油、味噌、清酒、焼酎等の原料処理から製麴（せいぎく）、仕込み、発酵、圧搾工程における全ての醸造機械を製作、ラインの完全自動化のためのプラント製作も手がけている。昭和55年にコンピュータ制御による自動製麴装置を開発し、平成5年にはファジー制御を温度管理に導入することで、職人の経験や勘頼りであった麴づくりの完全無人化に成功した。

## 国内シェア獲得とともに海外にも展開

同社の製麴装置の国内シェアは台数で約6割、製麴能力で約8割を占めるほか、昭和42年に韓国へ醤油醸造プラントを納入したのを皮切りに、キューバ、中国、東南アジア等海外20数カ国に醸造機械やプラントを輸出している。海外事業においては、それぞれの国によって異なる食品加工法を開発するとともに、国内と同水準のテクニカルサポートを行っている。

## 高い技術力でバイオ分野に進出

同社は培った培養技術を基に希少キノコの培養・販売に進出している。また、バイオ技術による機能性食品・医薬食品生産や、最近では、セルロース系バイオマス（米ぬか、籾殻など）からの高効率エタノール生産システムの技術開発に取り組んでいる。



回転式自動製麴装置



無菌固体培養装置